



2017年1月5日

< 1月15日は“フードドライブの日” >

“貧困問題”や“食品ロス削減”へも寄与 第10回「カーブス フードドライブ」実施 ～家庭にある食料品をカーブス店舗へお持ちください！ 集まった食料品は全国の福祉施設などへ寄付します～

女性だけの30分フィットネス「カーブス」*1では、全国約1,700の店舗*2において、家庭にある常温で保存できる食料品（賞味期限が2017年5月1日以降の食料品）を募り、地域にある児童養護施設や母子生活支援施設といった女性や子ども達、高齢者の方々のいらっしゃる施設・団体に寄付をする活動『フードドライブ』を、2017年1月16日（月）から2月15日（水）までの1ヶ月間実施いたします。

フードドライブは、米国で1960年代に始まり、学校や企業、地域などで定着しており、米国のカーブスでも1999年より活動を実施しています。日本のカーブスでは2007年11月に初めて全国同時に実施後、参加者の「お歳暮やお年賀の後の方がもっとあるのに」という声を反映し、3回目より実施時期をお正月明けの1月15日からの1ヶ月間としています*3。また、これを機にこの活動を広く知っていただくため、1月15日を“フードドライブの日”に制定しました。カーブス会員の皆様に加え、地域の皆様にもご参加いただける、地域密着型のボランティア活動です。

▽フードドライブ実施風景(2016年)



厚生労働省の調査*4によると、相対的貧困率は16.1%、17歳以下の子どもの貧困率も16.3%となっており、豊かとみられている日本でも6人に1人は貧困線以下で生活しています。地域に根差した店舗運営をしている「カーブス」は、食料を必要としながら確保が出来ない女性や子ども達、高齢者の方々のための施設・団体に寄付し地域社会貢献活動として推進してまいります。また、同活動を通じて、農林水産省が食品産業の環境対策として掲げる食品ロスの削減の一助となるべく活動してまいります。

2007年より開始した『フードドライブ』も今回で10回目を迎えます。全国約1,700店舗において、チェーンイベントとして定着していることに加え、会員も約6万人増え80万人となったことから、一層の盛り上がりが見込まれます。

*1 日本での「カーブス」FC本部:株式会社カーブスジャパン(住所:東京都港区/代表:増本岳)

*2 一部店舗ではお預かりのみになります。

*3 1月15日が日曜もしくは祝日の場合は開始日が変更になります。

*4 厚生労働省「平成25年国民生活基礎調査の概要」

< 第10回 カーブスフードドライブ 実施概要 >

実施期間	: 2017年1月16日(月)～2月15日(水)
実施店舗	: 全国のカーブス店舗約1,700店舗(2016年10月オープン店舗まで)
参加者	: カーブス会員、一般の方々
寄付内容	: 賞味期限が2017年5月1日以降の常温で保存できる未開封の食料品 (例:缶詰やレトルト食品、お米、乾麺、調味料など)
寄付先	: 各地域の児童養護施設、母子生活支援施設・団体、介護施設など
協力	: セカンドハーベスト・ジャパン、全国フードバンク推進協議会
問い合わせ先	: 一般の方からの各種お問い合わせ、最寄り店舗のご案内は下記番号でお受けします。 フリーダイヤル 0120-441-029/平日10時～18時

【この資料に関するお問い合わせ先・ご取材のお申込は】

株式会社カーブスジャパン 広報室 吉田・片桐

TEL:03-5418-9911、FAX:03-3455-9122、E-Mail:pr@curves.co.jp

■ カーブスフードドライブ 過去実績（第1回～第9回）

	実施期間	参加者数	集まった食料品の量	進呈施設数
第1回(2007年)	11月1日(木)～11月30日(金)	約28,000人	約50t	296
第2回(2008年)	11月1日(土)～11月29日(土)	約30,000人	約40t ^{*5}	336
第3回(2010年)	1月15日(金)～2月13日(土)	約50,000人	約60t	481
第4回(2011年)	1月15日(土)～2月15日(火)	約62,000人	約73t	400
第5回(2012年)	1月16日(月)～2月15日(水)	約78,000人	約96t	440
第6回(2013年)	1月15日(火)～2月15日(金)	約105,000人	約127t	460
第7回(2014年)	1月15日(水)～2月15日(土)	約127,000人	約179t	560
第8回(2015年)	1月15日(木)～2月14日(土)	約136,000人	約200t	610
第9回(2016年)	1月15日(金)～2月15日(月)	約171,000人	約240t	633

*5 事故米流通の影響で、お米・米製品のお預かりを見合わせたため減少。

■ ご取材について

お電話、メール、FAXにてご希望をお伺いいたします。

また、ご要望に応じて、下記のようなご取材のアレンジをお手伝いいたします。

お気軽にお問い合わせください。

● インタビュー アレンジ

- カーブス店舗インストラクター・フランチャイジーオーナーインタビュー
- 食料品をお持ちいただいた方の撮影及びインタビュー ※撮影許可をいただける方
- 本社フードドライブ担当者及び役員のインタビュー ※地方の場合は電話及びメール取材
- 寄付先・代表の方のインタビュー

※ご取材許可をいただける各地区の施設をアレンジいたします。食料品の進呈式を実施する地区もございます。

● 撮影場所

- カーブス店舗内での撮影 ※店内の様子、食料品が集まっている様子 など
- カーブス本社での撮影
※フードドライブに関する会議風景、準備活動〈各施設への御願ひ、各店舗の調整、施設への搬入方法の指示〉
- 車(簡単なフードドライブ装飾)を使用して、店舗から寄付先の施設への運搬場面〈2月中旬以降〉
- 寄付先の施設(施設許可申請中)

※その他、ご取材内容に関してのご希望がございましたら、お気軽にご連絡ください。

【この資料に関するお問い合わせ先 ・ ご取材のお申込は】

株式会社カーブスジャパン 広報室 吉田・片桐

TEL:03-5418-9911、FAX:03-3455-9122、E-Mail:pr@curves.co.jp